



はくい (HAKUI)

平成27年10月号(2015)

# 市議会だより

No.67

## 設置目的

- ① 市民に市議会の活動状況、情報を提供し、
- ② 市民との意思疎通手段を多重化しながら、
- ③ 市民の要望を市政に反映させるとともに、
- ④ 分権時代に向けた市議会の活性化を図る。

発行者／石川県羽咋市議会

編集者／市議会だより編集委員会

住所／〒925-8501 石川県羽咋市旭町ア200番地

TEL 0767-22-7160 FAX 0767-22-7210

<http://www.city.hakui.ishikawa.jp>

## 主な内容

一般質問……………	2
各委員会報告……………	7
市民の声……………	8

## 回能登五市議会議員研修会



能登五市議員研修会

## 平成27年第3回定例会の概要

平成27年第3回羽咋市議会定例会が8月31日から9月15日までの16日間開催された。提出された議案は、予算案2件、条例案3件、その他1件、報告1件、認定7件。

初日の提案説明で山辺市長は、「羽咋市 まち・ひと・しごと創生」について、人口ビジョンと総合戦略の進捗状況について説明した。また、安定した雇用の創出、イノシシのジビエ活用、観光交流拠点施設「(仮称)道の駅はくい」、移住のワンストップ窓口等について説明した。

9月8日の質問日では9人が質問に立ち、「羽咋創生プログラム」「移住支援」「自然栽培・ジビエ」「道の駅」「子育て支援」「教育」などを質問した。

最終日の採決では、平成27年度羽咋市一般会計補正予算5億6,197万円など市長提出議案6件を可決、請願1件を採択、3件を不採択とした。追加された議員提出議案3件を可決。また、副議長の辞職に伴う選挙が行われ、稲村信成副議長が選出された。



塩谷 久司 議員

## 本物志向の観光創出や 交流人口拡大を



自転車道路から

寺家遺跡の公園化と自転車道路の活用、千里浜海岸での全国規模イベントによる交流人口の拡大を

**【質問】** 寺家遺跡を基軸に国宝化を目指す妙成寺までを一体的に物語性をもって整備し、自転車道路の活用は。また荒天でも千里浜海岸が見られる補完道路と展望台の整備。千里浜海岸での全国的なイベントを企画し、交流人口の拡大を図っては。

**【答弁】** 本年度に寺家遺跡保存管理計画を策定。自転車道路の活用やレンタサイクルの運用は検討したい。展望台は、当面県のあずまやの活用と道路整備を県と協議する。全国的なイベントや大会は積極的に受け入れする。

羽咋創生プログラムの現状、課題、対応策は

**【質問】** 仕事づくり事業、本市への人の流れづくり事業、出会いから子育て総合支援事業、時代にあったまちをつくる事業の進捗は。

**【答弁】** 企業誘致は中能登町の(株)泰生が旧能登織物跡地に移転拡張を表明。新規就農は5人。移住ワンストップ窓口は現在6件で11人が移住を予定。住まいづくり奨励金交付事業では、申請数26件で89人が定住及び移住を予定している。



寺井 哲也 議員

## 羽咋の未来をどう考える



羽咋のまちなみ

移住希望者の移住体験を支援せよ

**【質問】** 移住者が住んでからこんなはずではなかったとならないためにも、この羽咋の土地柄、「風土・人」を体験し感じてもらうためにショートステイの取り組みが必要ではないか。

**【答弁】** 本市に短期間滞在し、生活環境や地域性を実際に体験していただくということは、移住を決定する有効な決め手となることから重要な施策である。この短期間滞在、いわゆるお試し移住が体験できる施設は、空き家を利活用することで整備していきたい。

羽咋の教育の方向は

**【質問】** 学力が引き続き、国・県と比べ良い結果だと聞いている。このような結果を得るためには、①市独自の教職員の人材育成の成果であり、他の

市町が注目しているが、今後の人材育成は。②2年目を迎えた北山教育長の明確な教育ビジョンを問う。

**【教育長答弁】** ①人材育成については、従来から行っているさまざまな研修を改善し、教職員の異動があっても主任などの力を維持し組織力を高めるために継続して実施する。現在、教職員が主体的に研修に取り組む姿勢が顕著になり各校組織的に研修を実施している。②今年度末をめどに見直しを行っており、私の今後のビジョンは、小学校で培ったものを中学校へスムーズに移行するための手だてを構築する。そのための学校教育における指導指針の共有化と明確化を図っていきたい。

### その他の質問

①医療の充実、分娩できる産科について



浜名 等 議員

## 自主防災力の強化が必要！



富永橋 昭和33年竣工 57歳

### 羽咋市防災ガイドブックを作成し、配布せよ

**【質問】** 今まで作られた全ての避難地図を冊子にまとめ、地震災害、原子力災害、さらには応急手当法や非常持ち出し品、避難の方法などの災害避難情報を網羅し、子供たちにもわかりやすい羽咋市防災ガイドブックを作成し全戸配布してはどうか。

**【答弁】** 防災ガイドブックについては、住民の安全、安心のために全戸配布の必要性を十分認識しており、今後、他自治体の状況を調査しながら検討する。

### 老朽化が進む橋梁の長寿命化対策は

**【質問】** 本市では平成23年度に大きな橋梁38橋について、橋梁長寿命化修繕計画を策定し点検を

行っているが、その他の橋梁でも点検が必要だと考える。本市の橋梁で未点検の橋梁数はどれくらいか。また、全ての橋梁についての年次計画は策定されているのか。

**【答弁】** 本市が管理する市道の橋梁は165橋で、そのうち橋長2m以上5m未満の68橋については、長寿命化対策での点検は未実施である。今年度は平成26年度に策定した橋梁点検年次計画に基づき、19橋の点検を行い、今後も順次点検を実施していく。

#### その他の質問

- ①防災士連絡会と自主防災組織連絡会の設立について
- ②ため池ハザードマップの整備について



松永 幸則 議員

## 安全安心を守ること以上に大切なことはない



災害ボランティアセンター

### すべての小中学校にメール配信システム導入を

**【質問】** 今回（イノシシ脱走）の事案でも、羽咋小学校の安全安心メールが非常に役に立った。現在、市内の多くの学校がメール配信システムを導入している。昨年10月に教育委員会にお願いした保護者のアンケートでも過半数の保護者が導入を希望していたが、現在もなお導入していない理由は何か。

**【教育長答弁】** 市内8校中5校が現在メール配信を行っている。メール配信の加入見込み率が100%にならないことや、緊急時の連絡が煩雑となるので電話連絡のほうが確実であるとの判断により、導入は考えていない学校がある。

### より現実的で実効性のある訓練を

**【質問】** 豪雨による土砂災害被害や地震による倒

壊被害、災害ボランティアセンター立ち上げに伴う災害ボランティアの受け入れおよびコーディネートにも重点を置き、より可能性の高い災害や場所での訓練、現実的で実効性のある訓練を検討せよ。

**【答弁】** 今回の訓練では、より現実的なものにするため、羽咋すこやかセンター内に災害ボランティアセンターを開設し、防災行政無線を使ってボランティア希望者数やボランティア内容等の情報を交信する訓練を実施する予定である。

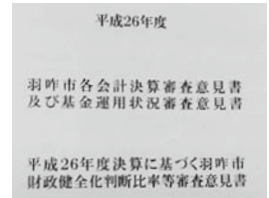
#### その他の質問

- ①市民・子どもたちの安全安心を守ることについて
- ②羽咋創生の目玉である自然栽培・ジビエの普及について
- ③稼ぐ自治体を目指すことについて



稲村 信成 議員

## 今、市民の一番心配事は、 “赤字の道の駅”？



平成26年度 羽咋市決算書

### 平成26年度決算黒字なら、積極的政策を

**【質問】** 単年度連続黒字なら、市民は活性化の積極的な行政を望む声が高い。羽咋駅西口前に昼食をとれる店がなくなった。駅前や商店街の活性化に対する市長の抜本的な戦略を聞きたい。

**【答弁】** 商店街での起業に対する加算、砂像で飾る商店街事業への支援を行うほか、駅周辺環境整備に取り組んでいる。地域の活気を守るため商店街の活性化が必要、活性化のためには行政・事業者や地域住民などの協力や強い熱意が不可欠だ。空き店舗の解消、魅力ある商店街づくりに今後も関係団体等と連携し取り組む。

### 「(仮称)道の駅はくい」の収支は赤字では

**【質問】** 経営収支試算表では開業時初年度が93万3千円の黒字。来館1日547人、310日開業との記載。しかし冬期は開店休業となり、実質8ヶ月+1ヶ月分営業とすると、1,091万円の赤字となる。鮮魚・海産物の販売も検討し、利益を継続し出せる戦略を練って、独立採算を検討すべき。

**【答弁】** 地域活性化の拠点の役割と、商業施設としての収益性を重視する。独立採算が可能な施設づくりと運営を目指す。鮮魚や海産物の取り扱いには、各漁協と協議・検討を進める。

#### その他の質問

①羽咋創生総合戦略について



浅野 俊二 議員

## 新たな挑戦を!!



「道の駅長」野間 仁氏

### 新・道の駅を成功させよう

**【質問】** ①滝の「港の駅」の失敗を総括し、「新道の駅」にどう生かしていくのか。②経過と責任、工事費の総額、地元漁協とは協力関係が良くなかったのではないのか。③駅長、野間仁氏の経営理念と決意はどうか。

**【答弁】** 事業主体は羽咋郡市建設業協会と羽咋市「海彦計画」推進協議会で、2年間の漁業産物の直売を通じて集落の活性化にむけた調査、研究をする事業であり、本格的な営業でなく調査研究事業だ。工事費総額は2,283万8,000円で本格的な運用にならなかった。詳細は委員会で説明する。新しい道の駅の水産物については、羽咋・柴垣両漁業組合との連携、協力が不可欠だ。市民と観光

客に愛される魅力ある道の駅を目指したい。

**【野間仁氏答弁】** 地元の皆様に愛され、収支面でも持続的成長可能な場として、人を呼び仕事を生み出す地方創生の核となる道の駅としたい。具体的には、自然栽培等の地元生産者の顔が見える農産品、ジビエや新鮮な魚介類とそれらを使った加工品を商品化し、豊かな食文化を体感でき、能登の奥深さを実感できる場所にしたい。

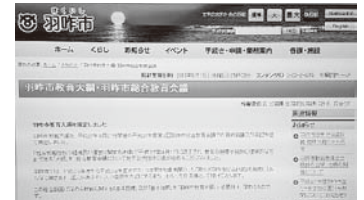
#### その他の質問

- ①国道415号について
- ②災害対策について
- ③ユーフォリア千里浜について



櫻井 英一 議員

## 教育施策を充実させ 「選ばれる羽咋市」へ



教育会議議事録と大綱をHPで公表

### 羽咋市総合教育会議と教育大綱

**【質問】** 羽咋市総合教育会議を公開し、その議事録・教育大綱を積極的に公表すべき。そして教育大綱を基に、教育を新たな羽咋ブランドとして広くアピールできるよう取り組み、教育先進地として「選ばれるまち羽咋市」となるよう教育・子育て環境を充実させ、本市の魅力を高めよ。

**【答弁】** 羽咋市総合教育会議は公開の形式で行っており、会議録・教育大綱も市のホームページ上で公表したい。今回策定した教育大綱を基に、学校教育の充実などさまざまな施策を展開し、教育の一層の充実が図れるよう努める。

### 教職員の勤務実態を問う

**【質問】** 文部科学省の調査で、全国の小中学校で

教職員の長時間勤務の実態が明らかになった。本市では教職員の労働時間はどのように把握しているのか。また、長時間労働にならないための対策・指導はしているか。

**【教育長答弁】** 新学期開始1週間の勤務状況を管理職に聞き取ったところ、学校滞在時間は平均11.1時間だった。学校現場では研究発表会に向けた校内研修会や諸準備、学校行事に向けた職務の遂行など、ある時期に業務が増えることがある。このような現状を踏まえ、校長会や教頭会を通して、効率的・組織的に業務を遂行すること。また先述した時期以外は退校時間をできるだけ遵守することを指示している。

#### その他の質問

①移住・定住の促進について



大塚 幸男 議員

## 平成の戦国時代、 総力戦で勝ち抜け！



イノシシ皮でブランド製品化

### イノシシ被害対策とジビエ活用策

**【質問】** イノシシ出没地域や範囲の情報共有化が必要。電気柵の設置状況は。獣肉処理施設は、本格稼働に向けて準備が進んでいるが、協力隊2人を含め何人体制でスタートするのか。なめし皮のブランド製品化や販路確保に勝算はあるか。

**【答弁】** 被害等のマップを作成し住民に周知していく。電気柵設置は66kmである。当面協力隊を含め4人でスタートするが、猟友会や地元の協力をお願いする。皮は安定した製品供給のない分野であり、特産化の見込みは高い。

### 移住希望者への対応と空き家の有効活用

**【質問】** 移住者の受け入れは、急激な人口減少に対応するための有効な手段の1つ。本市の魅力や

特徴などPR戦略は。女性の視点、発想、感性は極めて重要。あらゆる機会に意見を聴くべき。空き家活用は、移住者と所有者との意向が合わないなど十分な対応ができていない。今後急増する空き家に対応するため、条例や要綱を整備し所有者の協力を求めよ。

**【答弁】** 能登の里山里海、千里浜海岸など豊かな自然環境や数多くの重文建造物を魅力や特徴として売り込みたい。女性の視点や発想を生かしたまちづくりが実践できる機会を増やしたい。空き家の利活用及び老朽対策の状況を踏まえながら、必要に応じて条例や要綱の整備を行っていく。

#### その他の質問

①土曜授業の取り組みと不登校の実態と対応  
②全国学力テストの結果と公表のあり方



北川 真知子 議員

## 公共施設のトイレは洋式に



ちびっこ自然センター

### 公共施設のトイレについて

**【質問】** 洋式トイレがなくて困るという声を聞く。市の施設10ヶ所のトイレを見てきたところ、運動公園と歴史民俗資料館は、洋式トイレが設置されていない。この2ヶ所に洋式トイレを設置できないかを聞く。また、男子児童に配慮してちびっこ自然センターの男子トイレに洋式トイレを設置できないか。

**【答弁】** 歴史民俗資料館は、男子、女子トイレとは別に洋式トイレを1基設置してある。これは主に車椅子の方が使うためのものだが、一般の方も利用できるように案内している。ちびっこ自然センターの男子トイレについては、大便器を洋式に変更することを検討する。

### 子育て支援について

**【質問】** 子ども医療費の窓口無料化は、県下11の

市町で実施している。宝達志水町では、10月から窓口無料化となる。同じ羽咋病院にかかっても宝達志水町の子どもは自己負担がないが、羽咋市の子どもは自己負担がある。宝達志水町でできたことが、なぜ羽咋市でできないのか。市民が納得いく説明を。

**【答弁】** 子ども医療費については、給付システム的大幅な改修を要するため、必要経費や関係業務との調整及び機関システムの対応等を検討している。今後の財政状況も考え、実施時期を検討していく。

#### その他の質問

- ① 安保関連法案について
- ② マツ枯れ防止の取り組みについて
- ③ 要介護認定について

## 平成27年 第3回定例会 9月議会

### ◇平成27年度の一般会計補正予算をはじめ全議案を可決

平成27年度一般会計補正予算など議案9件を原案のとおり可決、承認。請願については1件を採択、3件を賛成少数で不採択とした。

#### ■全会一致で議決された議案

	議 案 名	議決結果
議員提出議案第4号	羽咋市議会会議規則の一部改正について	可決
市長提出議案第38号	平成27年度羽咋市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決
市長提出議案第40号	羽咋市職員退職手当条例の一部改正について	可決
市長提出議案第42号	平成26年度羽咋市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決

#### ■意見が分かれた議案

議案名	議員名											議決結果					
	松永幸則	浜名等	北川真知子	寺井哲也	櫻井英一	稲村信成	大塚幸男	新田義昭	高田甚哉	塩谷久司	中村重幸		中村孝清	山本泰夫	浅野俊二		
議員提出議案第5号	安全保障関連法案の継続審議を求める意見書の提出について	○	×	○	×	○	×	×	議長は採決に加わりません	○	○	×	○	×	○	可決	
議員提出議案第6号	ゴルフ場利用税の廃止を求める意見書の提出について	×	○	○	○	×	○	○		×	×	○	○	○	×	×	可決
市長提出議案第37号	平成27年度羽咋市一般会計補正予算(第2号)	○	○	×	○	○	○	○		○	○	×	○	○	○	○	可決
市長提出議案第39号	羽咋市個人情報保護条例の一部改正について	○	○	×	○	○	×	○		○	○	○	○	○	○	○	可決
市長提出議案第41号	羽咋市手数料条例の一部改正について	○	○	×	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	可決
請願第9号	ゴルフ場利用税の廃止を求める意見書の提出を求める請願	×	○	○	○	×	○	○		×	×	○	○	○	×	×	採択
請願第10号	「戦争法」制定に反対する意見書の提出を求める請願	×	×	○	×	×	×	×		○	×	×	×	×	○	×	不採択
請願第11号	「平和安全法制」2法案に反対する意見書の提出を求める請願	×	×	○	×	×	×	×		○	×	×	×	×	○	×	不採択
継続審査請願第7号	TPP交渉に関する請願	×	×	○	×	×	×	×		×	×	×	×	×	○	×	不採択



稲村 信成 議員

## 副議長拝命に際して

一語 『あなた』

昭和47年正月、南極探検隊の昭和基地での越冬生活中、全員をシュンとさせたのは、ある隊員の母国の夫人から来た『アナタ』と云うたった一語の電報であった。たった一語、千万無量の思いである。これ以上の表現はない。今、市民はこの『あなた!』と言いたい市議を求めているのではと思います。自分の足元から一隅を照らす。【一燈照隅】やがて【万燈照国】となり、まちを明るくする。そんな『あなた』へ、副議長職を一生懸命努めさせていただきます。

## 総務民生委員会報告

◎塩谷 久司 ○寺井 哲也 浜名 等 新田 義昭  
高田 甚哉 山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第37号「平成27年度羽咋市一般会計補正予算第2号」中、当委員会所管分など議案5件、請願3件。

慎重に審査を行った結果、議案5件については、全会一致をもって原案のとおり可決した。請願第9号「ゴルフ場利用税の廃止を求める意見書の提出を求める請願」及び「戦争法制定に反対する意見書の提出を求める請願」及び請願第11号「平和安全法制2法案に反対する意見書を求める請願」については、3件とも可否同数となり、いずれも委員長採決により不採択とした。

また、陳情3件については、聞き置いた。

審査過程での主な質疑・要望は以下のとおり。

**【質問】マイナンバー制度について、10月からマイナンバーの通知カードが配布されるが、介護認定を受けている**

**方や施設入所の方々への対応はどうなるのか。**

**【答弁】** 広報、ホームページ等での周知のほか、市内の主な病院や老人福祉施設を中心に、直接職員が出向き制度の周知や協力をお願いしている。また、代理カードを申請する場合は、委任状を添付するなどの方法で実施している。

**【質問】保育所の街路灯修繕に伴う増額補正について、修繕の内容について説明してほしい。**

**【答弁】** 余喜保育所と西北台保育所の2ヶ所で3基の水銀灯を取り替える予定であり、LEDにすることも含めて検討する。

その他、国勢調査の実施内容について、ウイルス性肝炎患者数の把握状況について、ワンストップ窓口業務の内容及び移住者の相談状況などについて、質疑、答弁があった。

## 産業文教委員会報告

◎大塚 幸男 ○松永 幸則 北川 真知子 櫻井 英一  
稲村 信成 中村 重幸 中村 孝清

当委員会に付託された案件は、議案第37号「平成27年度羽咋市一般会計補正予算第2号」中、当委員会所管分など議案2件、請願1件。

慎重に審査を行った結果、議案第37号「平成27年度羽咋市一般会計補正予算第2号」については賛成多数で原案のとおり可決。議案第42号「平成26年度羽咋市水道事業会計未処分利益剰余金の処分」については全会一致で原案のとおり可決した。

また、継続審査となっていた請願第7号「TPP交渉に関する請願」は賛成少数により不採択とした。

審査過程での主な質疑・要望は以下のとおり。

**【質問】観光PRにおけるノベルティグッズ作成とは、具体的にどのようなグッズを予定しているのか。**

**【答弁】** 観光客がもらって喜ばれるグッズにしたいと考えており、現在、ウェットティッシュを予定している。羽咋を訪れる観光客や、首都圏でのイベントで配布したい。

**【質問】コスモアイル羽咋は、建設から20年が経過している。舞台照明機器の修繕のほかにも修繕等が必要な箇所が**

**あると考えられるが、故障や破損してからの修繕ではなく、耐用年数等を考慮して、破損前に修繕等を実施すれば費用も安くなるのではないか。**

**【答弁】** 今後は、優先順位をつけて計画的に修繕並びに施設の改修を実施していきたい。

**【質問】ユーフォリア千里浜の大規模改修について。熱源を灯油から電化システムに変更する改修を実施するが、ハード面の改善だけでなく、2階の部屋の利活用や利用客への対応等、ソフト面についても改善を図ってほしい。**

**【答弁】** プールは、体力づくりや健康増進の教室を実施している。また、2階の和室ではマッサージを実施しており、PRにも努めていきたい。利用客への対応については、サービスを向上するために指定管理者に対して、適宜に、指導していきたい。

その他、地元企業への貸付金事業について、歴史民俗資料館のトイレ改修について、神子原農林水産物加工販売施設「神子の里」の経営状況についての質疑、答弁があった。

# ●●● 市民の声 ●●●

## るんるんバスをより便利に！

N.A (鹿島路町・70代・女性)

自宅からるんるんバス停までは50m程と幸運なことに近い。

羽咋への買い物、その他の用事で度々利用しています。

私は本当に助かっていますが、利用したくても利用できない人たちが多くいらっしゃるだろうと推察しますが？

バスの中でも「有難い。しかしもう少しわかりやすく、便利になってほしい」の会話をよく聞きます。

高齢になっても今の地域で元気に暮らしてゆけるように、るんるんバスのような移動手段の確保も大事なことを考えます。

個々の要望を満たすことは難しい面もあるでしょうが、ぜひ議会で議論をし、市政に反映してほしいと願ってやみません。

## 保育・教育は効率化にはなじまない

K.S (余喜地区・60代・男性)

少子化が進むなか、「適正規模確保」の理由で、保育所の統廃合が日程にのぼっているようです。しかし、積極的に統廃合を進めた他郡市からは、「子どもたちと一緒に進めた行事がなくなった」「すっかり寂しい町になった」という声が聞かれます。施設の中心部への集中が進めば、過疎化が進む地域での若い人たちの流出が続き、結果として限界集落化・消滅集落化に拍車がかかるのではないのでしょうか。

保育・教育政策は経済効率化から出発するのではなく、保育所・小学校は地域の文化・スポーツの要であることを出発点に、論議を進めて欲しいと思います。

## お知らせコーナー

### 「市民の声」を募集

市議会だより編集委員会では、市民の皆様の声を募集しています。議会に対しての感想などがありましたら、下記までお気軽にお寄せください。

〒925-8501 羽咋市旭町ア200 羽咋市議会事務局 ☎22-7160 FAX 22-7210  
Eメール gikai@city.hakui.lg.jp

### 傍聴してみませんか

市庁舎5階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。次の議会定例会は12月上旬に開催予定です。一度、傍聴してみませんか。

#### ●インターネットでも視聴できます

羽咋市議会では、本会議の審議状況を市のホームページで映像配信（生中継）しています。また、

録画映像も配信しており、常任委員会についてもご覧いただけます。

#### ●アクセス方法

「羽咋市公式ホームページ」を開き、トップページ左欄の「議会」をクリックし、「インターネット議会中継」の欄から視聴したい項目をクリックしてください。

### 会議録、閲覧できます

市議会だよりに掲載されている質疑・質問は、議会で発言された内容の一部です。定例会の内容は、会議録にすべて記載されています。詳しくは、図書館、議会事務局、公民館で会議録をご覧ください。市のホームページにも掲載しています。

なお、平成27年9月議会の会議録は、12月上旬に閲覧できる予定です。

## 編集後記

9月7日に発生した台風18号の影響による大雨は、関東や東北に甚大な被害をもたらしました。茨城県常総市では鬼怒川の堤防が決壊。茶色の濁流にのみ込まれた家や車、一変した街の光景が水害の恐ろしさと被害の広がりを見せています。

昨年、羽咋市に大きな被害をもたらした集中豪雨を思い出します。地球温暖化が進み、地球全体を覆う異常気象は、いつどこで災害をひきおこすかわかりません。だからこそ、私たち一人ひとりが自然の動きに敏感になり、国や自治体も災害への備えや体制に万全を期すことが大切と改めて思います。

また、防災に対する市民の皆様からの御意見・御要望を議会にもぜひお寄せいただければと思います。

(北川真知子)

市議会だより編集委員会  
(☎0767-22-7160)

委員長	寺井 哲也
副委員長	松永 幸則
委員	櫻井 英一
	浜名 等
	北川真知子